

# ひとよし 市議会だより

第103号

2020 / 令和2年2月1日 発行



人吉市消防出初式 きびきびとした動作を見せる消防団員

## 主な内容

- ② 議会制度研究会に部会を設置
- ③ 12月定例会報告・  
決算及び水道決算報告
- ⑧ 市政の内容を問う  
～一般質問に12名の議員が登壇～
- ⑫ 議案等の議決結果・編集後記

編集 議会報編集委員会

発行 人吉市議会  
人吉市下城本町1578番地1  
☎ 0966-22-2111 (代)  
E-mail gikai@hitoyoshi.kumamoto.jp

市のホームページでもご覧になれます  
URL <https://www.city.hitoyoshi.lg.jp/>

# 議会制度研究会

議会制度研究会では社会情勢に対応できる議会制度・あり方について研究・検討を行っています。

令和元年9月19日(木)に開催しました第2回議会制度研究会において、今期の取り組み事項の3本柱を次のように決めました。

- ①議会報告会及び意見交換会について
- ②議会基本条例の制定について
- ③議会のIT化(ペーパーレス化)について

この3本柱について検討するため、部会を設置することとしました。部会名及び部会員は次のとおりです。



## 議会報告会及び意見交換会に関する部会



部会長  
井上 光浩



副部会長  
塩見 寿子



部会員  
高瀬 堅一



部会員  
田中 哲



部会員  
大塚 則男



部会員  
西 信八郎

## 議会基本条例の制定に関する部会



部会長  
犬童 利夫



副部会長  
本村 令斗



部会員  
池田 芳隆



部会員  
西 洋子



部会員  
宮崎 保



部会員  
平田 清吉

## 議会のIT化(ペーパーレス化)に関する部会



部会長  
福屋 法晴



副部会長  
宮原 将志



部会員  
松村 太



部会員  
徳川 禎郁



部会員  
牛塚 孝浩



部会員  
豊永 貞夫

# 12月定例会報告

令和元年12月第6回定例会は11月25日から12月17日までの23日間開催しました。

## 一般会計補正予算

# 2億8,412万1千円 増額可決

(補正後の総額は165億4,244万9千円)

### 一般会計補正予算の主なもの

人吉市  
予約型乗合  
タクシー  
運行補助金



181万7千円

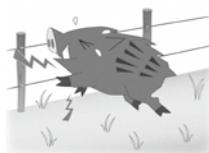
東京2020  
聖火リレー  
熊本県  
実行委員会  
負担金



1,151万7千円

アフリカ豚コレラ  
侵入防止緊急支援  
事業補助金

300万円



### 人事案件

固定資産評価員の  
選任に同意した方

丸本 縁氏

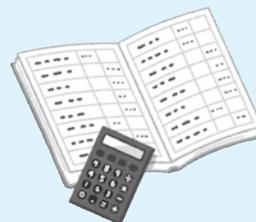
### 平成30年度歳入歳出決算を認定

平成30年度決算を審査するために、令和元年9月定例会で決算特別委員会を設置し、継続審査となっていました。その後閉会中を含め4回にわたり慎重に審査を行いました。

11月25日の本会議において、委員長から審査の経過及び結果についての報告を行い、歳入歳出決算については賛成多数で認定されました。

同特別委員会では市に対し、4つの個別の指摘・要望事項とあわせて、今後の財政運営に当たっては、引き続き行財政運営全般にわたる改革を推進するとともに、財政状況をより正確に把握・分析し、歳入における最大限の確保及び歳出全般にわたる徹底した見直しによる歳出総額の抑制と重点化を進め、効率的で持続可能な財政運営を行われるよう要望しました。

	歳入総額	歳出総額
一般会計	173億3,528万8千円	168億2,866万4千円
特別会計(水道・下水道を除く)	94億4,073万2千円	88億4,794万8千円
合計	267億7,602万円	256億7,661万2千円



### 平成30年度水道事業特別会計・公共下水道事業特別会計 利益の処分及び決算を可決及び認定

平成30年度水道事業特別会計・公共下水道事業特別会計の利益の処分及び決算を審査するために、令和元年9月定例会で厚生委員会に付託されて継続審査となっていました。その後閉会中に3回にわたり慎重に審査を行いました。

11月25日の本会議において、委員長から審査の経過及び結果についての報告を行い、利益の処分及び決算については、賛成多数で可決及び認定されました。

厚生委員会では、今後の水道事業の経営について、4つの個別の要望事項とあわせて、引き続き公営企業の原則である経済性と公共の福祉増進に沿って経営の効率化、健全財政及び収益性の向上の推進及び将来を見据えた計画的で確実な事業の実施、さらには大規模災害を視野に入れた危機管理能力に優れた組織・体制づくりの構築に努め、将来にわたって低廉で清浄かつ豊富な水の安定供給ができるよう要望しました。

また、今後の公共下水道事業の経営について、3つの個別の要望事項とあわせて、公営企業の原則である独立採算性の趣旨のもと、下水道使用料の適切な債権管理に努め、経営の効率化、健全化の推進、収益性の向上を図りつつ、持続可能な事業運営と、さらなる市民サービスの向上を図られるよう要望しました。

## 新市庁舎建設に係る工事請負契約締結を承認

### ○契約内容

入札方式：条件付一般競争入札

契約金額：40億6,890万円（税込み）

請負業者：三井住友・丸昭特定建設工事共同企業体

工期は、令和2年1月から3月までの余裕期間を設けた任意着手方式適用工事で、令和2年3月31日から令和4年1月30日までの22か月の計画で、移転等を含め令和4年6月からの新庁舎供用開始が計画されています。

## 一般会計補正予算(第4号)を承認

### ○補正の主なもの

・債務負担行為補正11件を承認

令和2年度の業務委託料などについて、令和元年度内に準備行為、入札等を行う必要があることから債務負担行為を設定するものです。

その中の、広報配布等行政事務委託料2,914万7千円は、会計年度任用職員制度による町内嘱託員の廃止に伴い、広報配布等の行政事務を委託するために設定するものです。

令和2年度からは、これまで報酬として支出していたものを委託料として支出することになり、内訳としては、町内会長に係る分として、月額、均等割9,400円、戸数割で広報配布戸数に103円かけた金額を合わせた分と、衛生員に係る分を合わせた合計金額で今回の債務負担行為を積算しているとの説明がありました。

・東京2020聖火リレー熊本県実行委員会負担金1,151万7千円

東京2020オリンピックの聖火リレー実施に伴うもので、負担割合は、熊本県と人吉市とでそれぞれ2分の1との説明がありました。

## 行政視察

日 程：令和元年10月17日(木)～19日(土)

視察先：富山県滑川市

項 目：滑川市健全な財政に関する条例

内 容：○条例については平成23年3月に策定され、財政危機に陥らないように予防的につくられており、実質公債費比率等5か年先を見て取り組まれたもの。

○正職員170人、嘱託職員約30人で業務が行われている。

○補助金は、市が事務局を務めているものについては支出していない。

まとめ：本市においては、行財政健全化計画を策定しており、財政健全化に向けてしっかりと取り組んでいく必要があると考えます。

条例化は財政状況の公表といったプラス面と条例にしばられるといったマイナス面がありますので、今後、しっかりと勉強し、手づくりのものを示すなど、市民の理解を求めることが重要になると考えます。

視察先：新潟県長岡市

項 目：熱中！感動！夢づくり教育事業

防災を身近に考える学校、防災教育

内 容：○地元の歴史を知らない子どもが多い中で、地域の歴史に関する本を作成し、教育の中に取り入れていることはすばらしいものがある。

○事業自体が、幼・保・学校、保護者・教員、教育部のものだけでなく、各課をまたいだ連携により事業が行われている。

○協働といった部分があり、教育という人づくりを上手に行いながら、まちづくり全体のエネルギーをつくり出されている。

まとめ：低学年から、地元の歴史や文化を知ることが、誇りと愛情が湧いてくることにつながり大事だと思いました。防災教育など事業を行う上で、各課をまたいだ連携が必要となってくることも理解しました。

本市においても、まちづくりに対してどのように生かすことができるのか、参考にしながら取り入れていく必要があると痛感しました。

## 一般会計補正予算を承認

今回の補正予算の内訳は、共済組合負担金の増額や、各種通常事務経費等の減額や増額によるもので、慎重審査の結果、全員異議なく原案どおり認めることに決しました。

## 特別会計補正予算5件を承認

「国民健康保険事業特別会計」・「後期高齢者医療特別会計」・「介護保険特別会計」・「水道事業特別会計」・「公共下水道事業特別会計」の5件の補正予算の提案があったものです。通常事務経費の減額や増減によるもののほか、上水道事業と公共下水道事業では、令和2年度からの上下水道料金徴収業務事務室改築事業業務委託料に伴う事務室改修のための経費が計上されており、委員会で現地視察も行いました。

慎重審査の結果、全員異議なく原案どおり認めることに決しました。

## 市からの助成金減額に対する請願を採択

本請願は、人吉准看護学院から提出されたもので、市の行財政健全化計画の補助金10%削減に伴い、補助金の現状維持を求めるものです。本年度は150万円が支出されています。現状維持を求める理由として、①医療レベルの維持には多くの看護師が必要不可欠であること、②人吉市医師会からの助成金が急増していること、③人口流出の防止と成り得ること、④地域における雇用の確保が見込めること、⑤医療経済は地方経済を支えていることとして5つが上げられています。2名の紹介議員からも本請願提出の経緯や意見を求めました。その結果、委員会では、この補助金が地域にもたらす影響は大きく、今後の医療活動の維持推進に必要不可欠との結論に至り、賛成多数で採択することに決しました。なお、本件を認めることに際し、この結果を執行機関に送付し、その処理の経過と結果の報告を請求することにしました。

## 行政視察

日程：令和元年11月11日(月)～13日(水)

視察先：福井県越前市

項目：「いきいきふれあいのつどい」による介護認定率の低下について

内容：越前市では、4つの大きなテーマを設定しています。「いきいきふれあいのつどい」として、①歩いて通える身近な居場所の確保、②近くの仲間との交流、③社会参加の生きがいがづくり、④お互いさまの助け合い、とされていました。

まとめ：本市との共通部分も多くありましたが、越前市は要介護認定率が、福井県のみならず全国においても低い実態でした。このことは、これらの施策による効果が著しく成果を上げていると感じました。

視察先：滋賀県野洲市

項目：市民生活相談体制について

内容：常に市民の目線に立った「市民生活窓口」の体制を構築しており、部署を超えた横断的な対応が行われていました。

まとめ：「相談者の生活実態の把握」の必要性を痛感しました。いろいろな形態の市民生活が存在しますが、本市においても、プライバシーの侵害にならないよう配慮し、きめ細やかな相談者の生活実態の把握の必要性を考えさせられました。

視察先：滋賀県長浜市

項目：民間活力を利用した産後ケア事業について

内容：全妊婦の把握に向けて、①妊娠届出窓口を集約、②非常勤保健師・助産師・地区担当保健師を配置、③妊娠届出に妊婦と面接の施策を講じています。それをさらに細分化し、万全の措置がとられていました。

まとめ：「妊娠届出時の妊婦との面接」は大変参考になりました。本市でも、面接の有無を問わず、妊婦の方々の「民間活力産後ケア」の要望を集約し、事業の優先順位を定め、実行する必要性を痛感しました。このことは、少子化対策の大きな一助になると考えます。

# 経済建設委員会報告

●委員長 宮原 将志 ●副委員長 田中 哲  
●委員 西洋子・豊永 貞夫・福屋 法晴・大塚 則男

## 一般会計補正予算(第4号)を承認

### ○補正の主なもの

- ・ASF(アフリカ豚コレラ)侵入防止緊急支援事業補助金 300万円  
アジア地域で急速に拡大し、我が国への侵入がもっとも警戒されている、アフリカ豚コレラ及び豚コレラ対策として、市内養豚農家へ野生動物侵入防止柵の整備費の一部を助成する補助金。
- ・(仮称)産業政策アドバイザーの活動に対する報償費 10万8,000円  
本市の産業政策、特にIT企業等への企業誘致や起業創業支援を推進していく際に、専門的な立場から、市長、職員及び関係する民間事業者等に対し、助言指導を行う人材に対する謝金及び旅費相当分に係る報償費。
- ・県営事業負担金 208万4,000円  
国道445号における側溝整備事業、及び井ノ口町における急傾斜地崩壊対策事業に対する県営事業負担金。
- ・樹木伐採等委託料 645万9,000円

人吉城跡公園の樹木のうち、歩行者に危険を及ぼす支障木及び人吉城歴史館横の倒木の恐れがある樹木の伐採等委託料。

- ・農林水産施設災害復旧費 1,720万円

7月13日の豪雨により被災した矢黒地区農道、及び大野地区農道の災害復旧に伴う工事費。

- ・公共土木施設災害復旧費 1,002万5,000円

7月の梅雨前線豪雨に伴う村山公園及び石野公園における災害復旧工事費。



矢黒地区農道災害復旧工事現場

## 行政視察

日程：令和元年11月12日(火)～14日(木)

視察先：新潟県三条市

項目：社会資本に係る包括的維持管理業務について

内容：この事業は、道路や公園、排水路等の維持管理に関する業務を一括して民間業者に委託するものです。対象業務は、補修工事に加え、従来、市で行っていた窓口、巡回業務や補修に関するマネジメント業務も含まれています。

これにより、市民からの要望や苦情を直接委託業者が聞き、補修に関する判断を民間業者が行うことで、迅速かつ効率的な維持管理体制が構築されるとともに、民間業者への仕事量の供給及び経営の安定化を図られていました。

まとめ：官・民・市民それぞれが抱える問題を解決するため、本市にとって望ましい社会インフラの維持管理のあり方、及びその実現に向けた方策を三条市の取り組みを参考にしながら検討していきたいと思えます。

視察先：静岡県沼津市

項目：リノベーションまちづくりについて

内容：沼津市では、増加する空き家や空きビルなどの民間遊休不動産のリノベーションの取り組みとして、民間が主導して行う取り組みを行政がサポートしながら、まちづくり戦略会議や空き家・空き店舗見学会、リノベーションスクールなどを開催されていました。また、遊休化した公共施設や公共空間を有効に活用するため、民間のアイデアやノウハウを活かした公民連携の取り組みも推進されていました。

まとめ：本市においても、空き家や空き店舗が増えてきており、リノベーションまちづくりの取り組みも始まっていますが、従来の行政主導ではなく、公民連携でまちづくりを進めていくことが重要であると同時に、市役所内においても公民連携事業を推進するために、関係部署を横断した組織づくりの必要性を感じました。



リノベーションでダンスホールに改装された商店の2階

# 新市庁舎建設に関する特別委員会報告

●委員長 福屋 法晴 ●副委員長 豊永 貞夫 ●委員 全議員

## ○第7回を11月26日に開催

### ○仮契約の締結とスケジュール等が示される

令和元年10月29日に開札を行った結果、三井住友・丸昭特定建設工事共同企業体が落札者となりました。委員会では、請負代金を40億6,890万円、工期を議会の議決を受けた日の次の平日からとする仮契約について説明がありました。本工事のスケジュールは、実工期を671日(約22カ月)と設定、3カ月の余裕期間を設けた任意着手方式適用工事となっています。既に落札業者から令和2年3月31日を着手日とする工事着手届が提出されており、実際に工事に係る実工期は令和2年3月31日から令和4年1月30日の予定、新市庁舎の供用開始は令和4年6月を目指して進めたいと説明がありました。西間別館は、新市庁舎の供用にあわせて供用を開始したい、道路整備も円滑に工事が進捗できるように進めていきたいと説明がありました。また、監理業務委託の新積算基準適用による予算増額等について説明がありました。

委員からは、工事監理業務委託料における業者選定方法と増額の理由の質疑があり、執行部から「選定の方法は、高度な技術工法が用いられる工事は知識・ノウハウ

が必要なことは当然であるが、設計内容に精通していること、設計の意図を十分に現場に反映できるかが業務の重要な目的となることから、随意契約も選択肢として契約方式を決定していきたい。増額の理由は、業務報酬基準が平成31年1月に10年ぶりに改正され、業務委託料の算定が変更になったことが大きな要因である」と説明がありました。

### ○新市庁舎等什器整備実施計画案について

### ○市道青井西間線改修事業に係る用地収得費等の12月補正予算案の計上について

什器等備品整備では見積の根拠について質問があり、執行部から「今回の内訳は定価ベースの数値。計画策定の中で什器リストを作成し、それに基づき複数社から見積をとり実施設計を作成していきたい」と説明がありました。市道青井西間線改修工事では騒音・電波障害に対する質疑があり、執行部から「5階建てで、設計時にある程度調査を行った。問題ないと思うが、今後問題が発生したときは真摯に対応したい」と説明がありました。※この内容は、12月時点のものです。スケジュール等は変更の可能性もあります。

## 農業委員会の皆さまとの意見交換会を行いました

令和元年10月18日に人吉市役所仮本庁舎の議員控室において、経済建設委員会と人吉市農業委員会の皆さまで「下限面積について」「遊休農地・荒廃農地の発生防止・解消について」をテーマに意見交換会を行いました。

まず、農業委員会から人吉市の人口の推移、農耕地面積の推移、農業従事者数の推移や、人口・農耕地・農業従事者が減少し、農耕地の荒廃・農業従事者の減少等の問題などの説明がありました。

その後、テーマ毎の討議に入り、議員から「下限面積の設定に関して現行最低50aからの売買、80aからの斡旋という設定を下げることで農業の新規参入を促せないか」という問いに対し、農用地内農地、農用地外農地の違いについての説明があり、農用地外農地に関しては10aから売買可能であると回答がありました。

議員から「下限面積を下げた場合、20a、30aの面積で農業を行って収益性があるのか」との問いに、収益面に関しては稲作を考えた場合収益は取れない、収益よりも娯楽として農業を楽しむ方のほうが多いと回答がありました。荒廃地問題

の先延ばしになる懸念が強いと議員側から意見が上がりました。

下限面積については農業委員会内での議論・研究、議会側の調査・研究を行っていくということとなりました。

遊休農地・荒廃農地の発生防止・解消については、農業委員会の活動として農地パトロールを行っており、遊休農地・耕作放棄地の分類分け(耕作地として再生可能か不可か)を行い所有者から自主的に登記を変更してもらうための活動をしているとの説明を受け討議に入りました。

議員から「高齢世代が農業を辞めた時に若い世代が農業を継承するのか」との問いに対し、若い世代の農業継承率という数字は出ていない、農林水産省の掲げる「人・農地プラン」というものがあり人吉市では永野地区で中心経営体を立ち上げアンケート調査を行って後継者のいない農地の集積・集約を行っていく動きがあり、大柿地区、大畑地区、下田代地区でも集積・集約をしていくと回答がありました。

最後に、今後も農業委員会と議会との意見交換の場を持っていくことを確認して閉会しました。

### 行財政健全化計画に伴う 市政運営は



宮原 将志



動画視聴

**問** 令和2年度の予算編成の方針、重点施策は。

**答** 人吉市行財政健全化計画の推進に力点を置き予算編成を行う。起業創業に係る事業や道の駅に伴う石野公園の今後のあり方について重点的に進めていく。

**問** 同計画を進める上で副市長の必要性について市長の考えは。

**答** 着実に実行するために牽引役として大変重要な存在である。

**問** 同計画の取り組みは市長マニフェストの推進に大きな影響を与えると考えるが、任期中に必ず成し遂げたい施策は何か。

**答** スマートシティ構想を実現し、暮らしの利便性の向上と安全・安心なまちづくりにつなげる。

※その他、乳児用液体ミルクの備蓄の考えについて質問しました。

### 安心・安全な シルバーライフについて



西 洋子



動画視聴

**問** 平均寿命と健康寿命の格差を圧縮する具体的施策は。

**答** 医療費、介護給付費に大きく影響することから、生活習慣病の予防に重点を置き、市民健診の受診率向上に力を入れ、筋力維持向上には運動や社会参加の機会としてさまざまな通いの場をつくっている。

**問** SOSキーホルダーの申請資格・普及率・目標・活用事例は。

**答** おおむね65歳以上。36・7%の普及率だが50%を目指している。活用事例としては、緊急搬送、徘徊者の発見保護。また、忘れ物・落とし物の場合は訪問し様子を伺った上で必要なサービスへつなげている。

※その他、独居老人へのモバイルバッテリーの交付を提案しました。

### 行財政健全化計画の 中止・縮小を



本村 令斗



動画視聴

**問** 行財政健全化計画を中止・縮小するため、

新市庁舎で、屋根付き大型公用車駐車場や、職員用喫煙所、新市庁舎と別館を結ぶ通路屋根の建設は中止し、職員や議員が使う机、椅子、ロッカーなどで、まだ使えるものは新市庁舎でも使うべきでは。

**答** 議会とも相談しながら、方針を決定したい。人吉市は水害ハザードマップを各家庭に配布しているが、近年の豪雨を考えると、実効性を高めることが大事になっていると思う。

市民と連携して、危険箇所や逃げる方向を示した「わが家のハザードマップ」をつくるべきではないか。

**答** G空間システムを利用し、情報提供できるか検討したい。

## 自転車保険加入の現状と 災害備蓄品について



豊永 貞夫



動画視聴

**問** 全国的に自転車事故による高額な賠償を命じられる事案が相次いで発生している。学生が通学で使用する自転車や、市民の方の自転車への保険加入が必要だと考えるが、本市の加入状況と促進対策はされているのか。

**答** 自転車通学で使用している中学校3校を含め、各小学校でも保険加入は義務化ではないため、確認、把握はされていない。年度初めに事故の事案や保険加入の推奨は行っている。

**問** 災害時備蓄品に液体ミルクも必要だと考えるが本市の考えは。

**答** 試験的に一部の粉ミルクとあわせて備蓄し、検証していく。

※その他、相良町と灰久保町の街路樹、イチヨウの剪定時期や樹種変更について本市の考えを質しました。

## 鉄道ミュージアムと 給付型奨学金



田中 哲



動画視聴

**問** 財政的負担の大きい鉄道ミュージアムの休館・廃館・譲渡等は考えられないか。

**答** 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律により難しい。法律のしぼりは10年間。

**問** 国から人吉市に5年間、毎年運営費約1,200万円の支援ということだったが、実際は4年間で半額の3千万円であった。市民の間には原因と責任を厳しく追及せよとの声があるが。

**答** 平成26年度当時の解釈が拙速であり、市議会、市民の皆様にお詫び申し上げます。責任の所在は、一般的に組織上、行政のトップである首長と認識している。

**問** 給付型奨学金の実現は。

**答** 財源を個人、民間の協力を得ながら任期中に実現したい。

## 場外車券販売施設の 設置計画について



塩見 寿子



動画視聴

**問** 場外車券販売施設の設置に必要な町内会（西間上町、西間下町、南・寺町、田町、東間上町、東間下町、浪床町、養野町）のうち一つでも反対したら設置はできないのか。

**答** 設置は難しいのではないかと。

**問** 市長や市議会が反対すれば設置はできないのか。

**答** 首長が公人として反対を表明するか議会の反対決議があれば設置の許可を得ることは難しい。

**問** 施設ができればギャンブル依存症が増える、観光都市人吉にマイナス、青少年の健全育成に問題。きっぱり反対すべきでは。

**答** 全国に類似施設が開設され、賛否両論あることは聞き及んでいる。まず、地域住民の判断を見守りたい。



教職員の働き方改革について



池田 芳隆



動画視聴

**問** 教員の勤務時間の確認方法は。

**答** 自己申告方式を見直し、平成30年第2学期から、勤務時間管理ソフトを導入した。

**問** 管理職を含めた教職員全体の意識改革を図る研修は。

**答** 県の教職員の「働き方改革検討委員会」が、改革推進プランの骨子案を示した。その内容を精査し、意識改革を図る研修開催の必要性を判断する。

**問** 学校安全衛生委員会の活動状況は。

**答** 学期ごとに会議を開催し、健康管理、労務管理等の取組状況、ストレスチェック、施設設備等の点検等を実施している。

※その他、防災対策について質問をしました。

障がい者へ配慮した避難所設置について 他



徳川 禎郁



動画視聴

**問** 災害時の避難所を、障がい者の方に対してあらかじめ用意することはできないか。

**答** 各指定避難所において、できる限り避難者の状況に合わせた配置を行いたい。

**問** 障がい者支援系の窓口をもっとプライバシーに配慮した配置、設備にできないか。

**答** 仮庁舎のため難しいが、状況に応じて配慮を行うよう、職員への周知徹底を図りたい。

**問** 窓口到手話のできる職員を配置するため、養成講座の受講は。

**答** 手話養成講座の受講について職員への周知を図り、受講しやすい環境を整えたい。

※その他、心のバリアフリーのための設備、人吉市環境基本計画の進捗状況について質問しました。

新市庁舎建設について



大塚 則男



動画視聴

**問** 新市庁舎建設の入札は、税抜き36億9,900万円と企業努力のおかげで落札できたが、行政として新市庁舎建設の見直し、あるいは本体工事から分離した附帯施設の工事などの実施についてどのように考えているか。

**答** 新市庁舎建設事業については、人口動態、職員数減、AI時代への対応など将来の負担増を不安視する市民感情もあると承知しているが、抜本的な見直しについては一般単独災害復旧事業債の適債性などからも考えていない。分離した屋根付き駐車場、喫煙所、西間別館と新市庁舎を結ぶ屋根付き歩廊の工事については、地元建設業の受注機会の確保、事業費圧縮など考慮し議会に諮り決定していく。

人吉市の会計年度任用  
職員制度について



平田 清吉



動画視聴

**問** 令和2年度から始まる人吉市特別職の職員の任用及び報酬は。

**答** 町内嘱託員、衛生員、農家振興組合長は、会計年度任用職員制度への移行が難しい職であり、業務委託方式に切り替える予定。健康推進員については、人吉市健康推進員会に対して、新たに交付金交付要項を新設して支給する予定。民生・児童委員については、民生委員法により厚生労働大臣が委嘱するものとなっており、特別職の非常勤職員並びに会計年度任用職員のどちらにも任用できないため、人吉市民生委員児童委員協議会に対して、補助金として支給する予定。

**問** 令和2年度から始まる会計年度任用職員の報酬の財源は。

**答** 現状は、一般財源で対応予定。

一般質問

次期まち・ひと・しごと  
創生総合戦略 他



牛塚 孝浩



動画視聴

**問** 第2次総合戦略へ、SDGS<sup>エスディジエス</sup>やONSEN<sup>オンセン</sup>ガストロノミーツーリズムの採用、大学生の研修自治体としての取り組みは。

**答** SDGSの考え方は総合計画各施策に関連づけたい。ツーリズムは関係機関と適正な役割分担を協議し可能な限り支援したい。大学連携のまちづくりは有益で、関係人口増につながるので今まで以上に連携を深めたい。

**問** プレミアム付商品券の普及は。

**答** 現在の申請率は40%と増加中だが、日常的な消費の下支えとなるよう事業の推進に努めたい。

**問** 交通弱者の移動手段と、ブレーキサポート機器等購入補助は。

**答** 持続可能な共助の方法を協議中。熊本県交通安全推進連盟が補助。相談は防災安全課で対応。

想定外の災害への  
対応施策について 他



松村 太



動画視聴

**問** 球磨川水系の想定最大規模の浸水想定区域を確認する方法は。

**答** 八代河川国道事務所のホームページに球磨川水系洪水浸水想定区域図（想定最大規模）球磨川上流部というリンクがある。

**問** 本市の介護、国保、後期高齢の保険運営に係る課題とは。

**答** 一人当たり介護費用、医療費ともに年々増加している。疾病、重症化予防に特定健診が有用。

**問** 適応指導教室を第三の教育機関として整備できないか。

**答** 連携しやすい体制構築、生徒、保護者を支援するネットワークの整備が必要。一步一步できることから着実に見直していく。

**問** 断らない窓口設置できないか。

**答** 消費生活センターが横断連携し広範な相談対応をしている。

## …令和元年12月定例会の議案等の議決結果…

番号	件名	議決結果	番号	件名	議決結果
議第67号	平成30年度人吉市水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	議第104号	令和元年度 人吉市水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議第68号	平成30年度人吉市公共下水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	議第105号	令和元年度 人吉市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議第99号	平成30年度人吉市歳入歳出決算認定について	原案認定	議第106号	工事請負契約の締結について	原案可決
議第100号	令和元年度 人吉市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	議第107号	損害の賠償について	原案可決
議第101号	令和元年度 人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議第108号	損害の賠償について	原案可決
議第102号	令和元年度 人吉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決	議第109号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	選任同意
議第103号	令和元年度 人吉市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決	発議第1号	人吉市長の専決処分事項の指定について	原案可決

## …令和元年12月定例会の請願・陳情等の議決結果…

付託委員会	件名	議決結果
総務文教委員会	大畑駅の給水塔を国鉄時代の史料館として使用するための許可を求める陳情書	継続審査
厚生委員会	熊本地震被災者の住まい再建に関する陳情	継続審査
厚生委員会	人吉准看護学院の市からの助成金減額に対する請願	採 択

## 議員別表決 …「表決が割れた」議案とその議員別表決…

賛否が分かれたもののみを掲載しております。

議案番号	議案	議員氏名																議決結果		
		松村 太	徳川 禎郁	池田 芳隆	牛塚 孝浩	西 洋子	宮原 将志	塩見 寿子	高瀬 堅一	宮崎 保	平田 清吉	犬童 利夫	井上 光浩	豊永 貞夫	福屋 法晴	本村 令斗	田中 哲		大塚 則男	西 信八郎
議第67号	平成30年度人吉市水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	／	原案可決及び認定
議第68号	平成30年度人吉市公共下水道事業特別会計利益の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	／	原案可決及び認定
議第99号	平成30年度人吉市歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案認定
議第106号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	原案可決

○：議案に対して賛成 ●：議案に対して反対 /：議長は表決に加わりません

### 編集後記

新年を迎え、一ヶ月が過ぎましたが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年は、令和という新たな時代となり、希望や期待に胸膨らませた一年でありました。

そして、今年も待ちに待った東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。

人吉市においても、平和や希望の象徴とされているオリンピック聖火のルートに選定されています。この聖火リレーが、きたるオリンピックへの関心と期待を呼び起こすものとなり、オリンピックの開催が日本国中に勇気と希望を与えてくれるものと期待しております。

我々議員も、明るい希望が持てる社会づくりに尽力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。  
(写真・文責：宮原 将志)

次の定例会は  
3月の予定です

【議会報編集委員会】 委員長／西 信八郎 副委員長／大塚 則男  
委員／松村 太・池田 芳隆・宮原 将志・宮崎 保・本村 令斗・田中 哲